

コンプライアンス委員会の活動報告

コンプライアンス委員会が開催され、コンプライアンス活動の実施状況が報告されました。

記

1. 開催日と場所

平成30年4月27日（火）、5月18日（金） 川西倉庫本社 役員会議室

2. 出席者

コンプライアンス委員会委員長

取締役（監査等委員含む）、コンプライアンス・オフィサー 16名

コンプライアンス事務局長 計18名

- 1) コーヒー豆の取扱いに関して、荷主へ提供するサービス品質向上に向け、勉強会を実施し、温湿度の管理徹底等、保管方法の再確認を行った。また、各部支店の付帯作業を知ることにより、より効率的に作業を行えるよう情報交換を行った。

(1月20日 営業部、神戸、名古屋、京浜)

- 2) 家畜伝染予防法のうち、検査対象貨物の取扱いについて、貨物搬入から検査の立会、検査に基づく消毒措置等、手順書を基に解説し、所内にて理解を深めた。

また、乳製品における動物検疫対象貨物の取扱いについて、対象貨物の見分け方やNACCS入力時の注意点、実務中の注意点およびイレギュラー事例について課内にて再確認を行い、周知徹底した。

(2月22日 名古屋支店、3月2日 京浜支店)

- 3) 食品衛生法のうち、大阪輸入食品衛生協議会主催の実務者勉強会に参加し、冷凍食品の規格基準の変遷や鮮魚介類の範囲（形状・形態、加工の程度）、加工の基準について確認を行った。

(2月23日 大阪支店)

- 4) 関税法のうち、AIR貨物について保税勉強会を開催し、取扱いに関するNACCS処理の実務について、不明点発生時の対応方法や台帳の作成時の注意点等について確認した。

(3月17日 京浜支店)

- 5) 監査室は、継続して業務の適法性などについて各課所の監査を実施している。リスク管理面からみて不適切な事案については、改善指導を行い、フォローアップも実施している。

- 6) 社内のコンプライアンス通報/相談窓口および弁護士事務所窓口（川西CPホットライン）への期間中の利用および通報はありません。

以上